

授業の場面を設定し、生徒の学習過程を想定した出題で、
本文の構成や展開を的確に整理し、内容を端的にとらえる力が求められた

共通テスト 第1問 問6 (i) (ii)

問6 Mさんは授業で「文章Ⅰ」と「文章Ⅱ」を読んで「食べる」とについて自分の考えを整理するため、次のようなメモを作成した。これについて、後の(i)・(ii)の問いに答えよ。

【メモ】

(1) 共通する要素 「どちらにも「食べる」として生命の関係について論じている。

(2) 「文章Ⅰ」 「食べる」としての捉え方の違い

「文章Ⅱ」 「食べる」として、生物を地球全体の生命活動に組み込むものである。

(3) まとめ

Y

(i) Mさんは(1)を踏まえて(2)を整理した。空欄 X に入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

② 「食べる」とは、自己の生命を否応なく存続させる行為である。

(ii) Mさんは(1)～(3)を踏まえて(3)「まとめ」を書いた。空欄 Y に入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

③ 無意識にたかが羽虫や甲虫を食べてしまう行為には、地球全体の生命活動を循環させる重要な意味がある。しかし見方を変えれば、一つ一つの生命がもっている生きる「こと」への衝動こそが、循環のプロセスを成り立たせていると考えられる。

第3回ベネッセ・駿台模試 第1問 問5 (i)

問5 この文章を授業で読んだNさんは、内容をよく理解するために「フット1」「フット2」を作成した。本文の内容とNさんの学習過程を踏まえて、(i)・(ii)の問いに答えよ。

(i) Nさんは、第1段落の「使う側はイニシアティブのある」と第13段落の「ひとは使用においてみずから明確なイニシアティブをもつと勘違いしている」との間に矛盾があるように思い、本文の内容を「フット1」のようにまとめて理解した。空欄 I・II に入る最も適当なものを、後の各群の①～④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。解答番号は 9・10。

「フット1」

使うものに使われるものでは使う側にイニシアティブがある

ひとは使用においてみずから明確なイニシアティブをもつと勘違いしている

ひとは道具に使われてもいる

I

II

以上のように考え、この文章は、

II という構成であるとわかった。

(ii) 道具を使い慣れてくると、自己のなかに道具を呑み込むととて、道具の特性が逆向きに流れ込んできて、自己が道具に呑み込まれる

I に入るもの 9

II に入るもの 10

③ 第1段落で道具と人間に関する前提となる通常の見方を紹介し、第13段落でそれを反転させる筆者の見解を述べた。

両者の問題とも、生徒の学習過程を想定した出題形式となっており、本文の構成や展開について正しい理解を問う出題であった。本文の部分的な内容を理解するだけでなく、構成や展開を俯瞰的にとらえたうえで、内容を端的にまとめたものを正しく判断する力が求められた。